

第4回ペン習字小作品展参考手本

規定部参考手本

小高桃果常任理事・書

柳垂れ下江は南に流れけり
棹さして舟押し出すや春の川
つど嘆く岩めり込んで笑い声
董程なふさき人に生れた

漱石の句。〇。〇。か。く。□

岩波書店『漱石全集 第十七巻 俳句・詩歌』
著者 夏目金之助

漢字部参考手本

岩間鴻舟常任理事・書

細雨 花を看るの後 光風 静坐の中
虚堂 昼の水を迎え 流水 門を出でて空し
漱石詩。〇。〇。書

岩波書店『漱石全集 第十八巻 漢詩文』著者 夏目金之助

5
gry

う
う
あ
か、
し
し
し



傘さして後向なり杜若
可斜舞奈
かささしてうしろむきなりかきつばた
支川盤多

筆ペン部参考手本

池田翠陽理事・書

若葉

手のひらのほどの山の寺

灯を消せは

涼き星や窓に乃

漱石の句を
〇〇か